



子どもコミュニティーセンター長
南 元子

子どもたち

毎日を満足して生きているかな？

この世界に生まれてきて、良かったかな？

人生の生きる喜びを、今日も感じたかな？

子ども時代に大切なことは、「生きるって楽しいな！素敵だな！」と体感することです。

オムツを外すのが1年遅くたって、いつかは皆トイレに行くようになるのですから、慌てることはありません（でも、周りの子どもと比較してしまいますよね…）。好き嫌いが多かったりご飯に集中できなくても、大きくなってお腹が空けば食べるようになります（でも好き嫌いが、命取りになってしまうような恐怖の錯覚に陥りますよね。そんなこと、ありませんから！）。野菜を食べられる・食べられないよりも、今は「食べることが楽しい！」を感じさせてあげたいのです。お友達を噛みついちゃうのも、伝えたい思いがいっぱいあるからです。今はむしろその「伝えたい気持ち」を大切にしたい。言葉で気持ちを伝えられるようになるその日まで、ママは相手さんに謝っておいてください。

よく「どんな子に育てたいですか？」と聞くと、お母さんたちから「思いやりのある子」「優しい子」という答えが返ってきます。でも人は、不安な時に人を思いやる余裕はありません。「幸せです」という基本的な欲求が満たされたとき、やがて周りの人にも優しく温かく接することができるようになります。その基礎を作るのが、幼児期です。

だから子育ての目標は、「自分自身に満足している子ども」を育てることです。

だからお母さんたちも、「自分自身の子育てに満足」してみてください。しかも堂々と！だって大丈夫ですから！

とは言え、これは頭では分かっているけど実際は難しいところですね。そんな理想と現実とに右往左往するのが子育ての毎日なのかも知れません。ぜひ、名古屋芸術大学の「にこにこワークショップ」に参加して、私たちと子育ての色々を語りましょう。

活動報告



6月現在

親子の登録数 118組

学生登録数 51名

《ここにこワークショップの一日》

9:30 部屋の開放

10:00 自由遊び



10:45 かたづけ

11:00 テーマ遊び

テーマ遊び

テーマを設定した活動がありますが、お子さんにさせるのではなく、まずは、お母さんが楽しんでいただくことです。「みんなで一緒に」ということが、まだ分からない年齢です。お母さんが楽しんで参加していただくことで、子どもは「みんなですることが楽しい」ということを知っていきます。我が子が参加しないからと言って、あせらないでくださいね。



11:30 手遊び・絵本・紙芝居



保護者の方には、
当日の感想を書い
ていただきます。

12:00 部屋の退室

学生食堂が利用できます



自由な遊び

室内の気に入った遊具を使って自由に遊びます。2歳前後のお子さんは、お母さんが近くにいることで安心して遊びます。まだまだ、一人遊びや遊具を転々と移りながら遊びますが、自由に遊ぶ中で、自分のしたいことを楽しんだり、同年齢の子どもとの出会いのなかで、いろいろな気づきをしていきます。好きな遊具でいっぱい楽しませてあげてください。



楽しく遊ぼう

歌ったり踊ったり、体操したり、ゲームなど、みんなでする遊びを楽しみます。

作って遊ぼう

身近な材料を使って、お母さんと、お子さんが作ったもので遊ぶことが主となります。お子さんのできることを取り入れます。

戸外で遊ぼう

大学内の環境を生かし、芝生で体を動かして遊んだり、ワークショップ内の砂場・水遊び場で季節の遊びを楽しんだりします。

世代間交流



「温故知新クラブ」のみなさんと一緒に遊びます。



学生が「自由な遊び」で一緒に遊んだり、「テーマ遊び」で関わったり、手遊び・絵本・紙芝居等を楽しみますので、よろしくお願いいたします。

ミニミニ講座

2017年5月11日(水) 南元子先生による「育児の悩み大展覽会」が開催されました。



「なんでもバスケット」でお母さんたちの気持ちを引きつけたあと、悩みの交換会をしました。子育ての悩みをクローバーのカードに記入するという参加型の講座で大変喜ばれました。

おある人、
どうぞ!!

相談はいつでも受け付けています!

お母さんの声 —ミニミニ講座に参加して—

- ・初めて他の方と同じ悩みを話せて心も軽くなって嬉しかったです。先生のアドバイスにも助けられました。
- ・母から離れず、ずっと抱っこだったが、家にいるよりは母の気持ちがらく。南先生の今後のお話が楽しみ。

毎回書く感想文は、 何の役目をするのかしら？

お母さんにとって

- ① 感想を記入することで、その日の活動を振り返り、子どもの変化に気づくことができる。
- ② 子どもの成長を見つけることで子育ての楽しさにつなげる。
- ③ 悩みのはけ口や気分転換に記録を活用することができる。

スタッフにとって

- ① 保護者が子どもの成長や変化を感じていることを感想から読み取り、共感することができる。
- ② 遊びの内容が子どもたちに適しているか記録を読み参考になっている。

学生

- ・孤育て中のため、学生さんと会話したことでリフレッシュしました。
- ・学生さんがこどものペースに合わせて遊んでくれたので人見知りをする事なく楽しく遊べた。

----- お母さんの感想から -----

自由遊び

- ・ままごとセットでの遊び方が「いただきます」「ごちそうさま」をしたり途中でお茶を飲むマネをしたりとリアルになってきた。いろいろ覚えていることが分かり驚いた。
- ・たくさんのおままごと道具に目をキラキラさせて遊んでいました。1つの遊びに前より長く集中できるようになったと思います。

テーマ遊び

- ・歌に合わせて動くことが好きだが、絵本やおもちゃに目移りして、中途半端に参加していた。初めの説明に耳で参加しているからという話を聞いて温かく見守れた。
- ・外でトンネルのようなおもちゃに入り、かくれんぼを楽しみました。さんぼの曲で坂道を上がるのを気に入って何回もやっていました。

その他

- ・知らないママでも話しやすい。トイレトレーニングの話など、同年代の子の話ができるのが良い。
- ・とって汗だくになるまで走りまわって遊びました。新聞をやぶくのも家ではしない分、とても楽しいようでした。その後のボール遊びも相手してくださったので満足そうでした。



今後の予定



	水曜日		木曜日	
10月	4日	楽しく遊ぼう ＜担当＞渡邊 美和子	5日	戸外で遊ぼう ＜担当＞松本 真理子
	11日	戸外で遊ぼう ＜担当＞雑賀 澄子	12日	作って遊ぼう ＜担当＞渡邊 美和子
	18日	作って遊ぼう ＜担当＞雑賀 澄子	19日	楽しく遊ぼう ＜担当＞松本 真理子
27日(金) 大学祭 午後 12:30～にこにこワークショップを開催します。				
11月	1日	作って遊ぼう ＜担当＞松本 真理子	2日	戸外で遊ぼう ＜担当＞渡邊 美和子
	8日	楽しく遊ぼう ＜担当＞雑賀 澄子	9日	作って遊ぼう ＜担当＞渡邊 美和子
	15日	戸外で遊ぼう ＜担当＞渡邊 美和子	16日	楽しく遊ぼう ＜担当＞松本 真理子
	29日	作って遊ぼう ＜担当＞雑賀 澄子	30日	戸外で遊ぼう ＜担当＞雑賀 澄子
12月	6日	戸外で遊ぼう ＜担当＞松本 真理子	7日	世代間交流 ＜担当＞渡邊 美和子
	13日	楽しく遊ぼう ＜担当＞雑賀 澄子	14日	作って遊ぼう ＜担当＞松本 真理子
1月	10日	楽しく遊ぼう ＜担当＞松本 真理子	11日	作って遊ぼう ＜担当＞雑賀 澄子
	17日	お別れ会		

お願い

お子さまから目を離さず、保護者の方の責任のもとでケガや事故のないよう十分に気をつけてください。

駐車場ののご案内

□④・⑥ 砂利の駐車場をご利用ください



スタッフ紹介

雑賀 澄子

参加回数が増すにつれ場所や人に馴れ、同じ様な遊びの繰り返しの中で好きな遊びを見つけ、周りの大人や子どもと関わりながら遊びの内容を広げ深めています。そんな子どもの変化や成長をお母様方と共に見守り、喜び合うことが出来るにこにこワークショップにしたいと思っています。

渡邊 美和子

今年も子育て・子育ちにこにこワークショップにかかわらせていただくことになりました。活動として体を使って、描いて貼って作って、自然に触れて、いろいろな遊びを親子で楽しんでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

松本 真理子

にこにこワークショップは今年で2年目になります。身体を動かす遊びが大好きです。子ども達とお母さんが楽しめるような遊びを今年も考えていきたいと思っています。お母さんが楽しむことで、子ども達も楽しくなります。

新原 幸

事務職員のいにはらです。元気いっぱい子ども達と出会うことができ、とても嬉しく思います。子ども達と接する貴重な時間が、毎週の楽しみになりました。お母さんたちがほっとできる、子ども達は楽しく過ごせる。そんな場所になるように陰ながらサポートさせていただきます。